



平成 26 年 5 月 14 日

各 位

お問い合わせ先
〒105-0003
東京都港区西新橋 1-5-11 第 11 東洋海事ビル 2F
一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会
医療経済研究機構 研究部 研究員 奥村泰之
TEL : 03-3506-8529 FAX : 03-3506-8528
E-mail : yasuyuki.okumura@ihep.jp

うつ病への集団認知行動療法の有効性と忍容性に関するメタ解析について

～他の非薬物療法の効果を凌駕するエビデンスは不十分、質の高い研究が求められる～

医療経済研究機構（東京都港区、所長：西村周三）は、研究員の奥村泰之らが行ったうつ病への集団認知行動療法の有効性と忍容性に関するメタ解析により、集団認知行動療法の治療効果が非薬物療法の中で特別優れるエビデンスが不十分であることなどを示した研究結果を「Journal of Affective Disorder」2014 年 5 月 8 日オンライン最終版にて発表しましたので、その概要を別添にてお知らせします。

なお本研究は「平成 23-25 年度科学研究費補助金若手研究 (B) (23730688)」の助成を受けております。

うつ病への集団認知行動療法の有効性と忍容性に関するメタ解析の概要

1. 背景

うつ病の治療ガイドラインでは、集団形式の認知行動療法 (集団 CBT*) は、介入強度が中程度の非薬物療法とされており、また 10 名程度の患者を 1 度に治療できるため、費用対効果の高さが期待されています。しかしながら、介入強度に違いがあるとされている非薬物療法の治療オプション間の位置づけの妥当性に関する科学的根拠は欠けておりました。

2. 研究方法

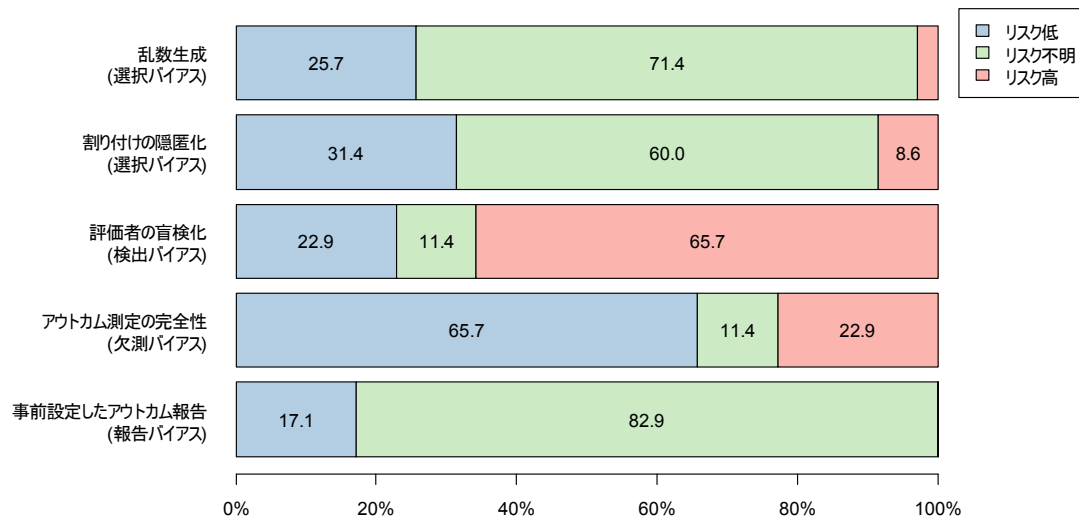
そこで、本研究では、うつ病に対する集団 CBT の効果の位置づけを比較検討するために、集団 CBT と他の非薬物療法を比較した無作為化比較試験のメタ解析を行いました。比較対照は、①未治療、②低強度介入 (読書療法など)、③他の集団療法、④高強度介入 (個人心理療法など) の 4 つのレベルとし、1994 年から 2013 年までの文献データベース (Central/PubMed/PsycINFO/Web of Science) を検索しました。

3. 解析結果のポイント

- 35 試験に参加した 3,356 症例が解析の対象となり、比較対照の内訳は、①未治療が 30 試験、②低強度介入が 2 試験、③他の集団療法が 8 試験、④高強度介入は 1 試験でした。
- うつ病の症状に関する効果を統合標準化平均値差 (SDM) で調べたところ、未治療と比べると、集団 CBT の効果が大きいことが示されました (SMD: -0.68; 95% 信頼区間 [CI]: -0.83, -0.54)。その効果の大きさは、HAM-D スコアで、-2.5 ポイントに達しました。
- 一方、低強度介入と比べると、集団 CBT の有意な効果は認められませんでした (SMD: -0.30; 95% CI: -0.84, 0.23)。他の集団療法と比べても、集団 CBT の有意な効果は認められませんでした (SMD: -0.21; 95% CI: -0.46, 0.04)。
- 評価者 2 名が独立にバイアスへのリスクを評価した結果、臨床試験の 60%以上は、選択バイアスと報告バイアスの評価をするための情報が公開されていないことが示されました (図参照)。

* CBT = Cognitive Behavioral Therapy

図 メタ解析に含めた研究のバイアスへのリスクの評価



4. 発表雑誌

雑誌名	: Journal of Affective Disorders 164: 155-164, 2014. (オンライン最終版 公開日: 2014年5月8日)
タイトル	: Efficacy and acceptability of group cognitive behavioral therapy for depression: a systematic review and meta-analysis
著者名	: Yasuyuki Okumura, Kanako Ichikura
DOI番号	: http://dx.doi.org/10.1016/j.jad.2014.04.023

医療経済研究機構について

我が国における社会保険制度及び医療経済・医療政策に関する研究を促進することを目的とした研究機関です。医療政策の発展・向上に資するため、医療や介護などさまざまな事象を経済学等の手法により、実証的に研究するとともに、医療経済や医療政策に関する情報の収集・蓄積並びに普及啓発、この分野の専門的研究者の育成等を実施しております。

詳細は Web サイト (<https://www.ihep.jp>) をご参照ください。